|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 集落名 | ⚫️⚫️集落 | 作成者 | ⚫️⚫️、⚫️⚫️、⚫️⚫️ |
| 作成日時 | 令和●年●月●日 |
| 課題（相談のきっかけ） | （例）自治会長から高齢化が進み、今後の地域活動が難しくなってきたと相談を受けた。 |
| 集落の状況（集落の強みや特徴、特殊事情があれば記載） | （例）中山間地域に位置する農村集落で、谷により南北に分断されている。１村１社１寺の集落。など集落の文化や土地柄等を記載。（ネガティブな話ばかりにならないように強みや特徴を記載、また「地区内に開発された分譲地がある」など、特殊な事情があるときはその旨を記載） |
| １）集落パターン |  |
| 集落パターン | **A 多世代交流・活躍** | **B 情報共有** | **C 地域の一体性** | **D 活動** |
| （例）役員主導型 | （例）特定人材共有型 | （例）バラバラ型 | （例）なんとか継続型 |
| 所見 | （例）役員は頑張っているが、他がついてきていない | （例）役員間のみで話し合いが行われている | （例）行事の参加者・協力者が固定されている | （例）活動に疲弊感がみられ、継続性が危ぶまれる |
| 総評 | （例）役員のなり手が少なく、固定化している。役員に危機意識はあるが、地域住民に広く浸透していない。人材不足で新たな取り組みが進めにくい。 |
|  |
|  |
| 確認事項 | （例）○○のような状況で、○○と見立てたが、まだ、集落の一部しか見られていないため、正確ではない。 |  |
| ２）支援の方針 |  |  |  |  |  |  |
| 集落のありたい姿 | （例）50年後も住み続けられる環境を維持する |  |
| 支援の方針（確認すべきこと等） | （例）地域内での対話の場を増やし、課題意識を啓発していく必要がある。外部の人材の受け入れ体制整備など、集落活動の継続性を検討する必要がある。 |
| （参考） |  |  |  |  |  |  |
| 集落タイプ | 　カリスマ頑張り型 |  |
| 所見 | （例）役員や特定の個人が中心に活動を行っており、地域住民にその活動が広がっていない。役員等の高齢化により、今後の集落活動の存続が危ぶまれる。 |  |